

memo



〈お申し込み・お問い合わせ先〉
秋田大学大学院 医学教育学講座
秋田大学医学部 総合地域医療推進学講座
【事務局担当：大貫・柴田】
〒010-8543 秋田市本道1-1-1
tel&fax.018-884-6226(直通) tel.018-834-1111 (代表)
e-mail:commed@med.akita-u.ac.jp

上記メールかFAXにて

1.ご氏名、2.フリガナ、3.ご所属、4.連絡先電話番号、5.メールアドレス
6.情報交換会への参加・不参加をご記入の上、上記までお申し込みをお願いします。
(可能な限り、事前にお申し込みをいただければ幸いです、当日参加も歓迎いたします。)

ご参加申し込み方法(10/24(金)までお申し込みください)

託児室を設けましたので、ご希望の方は
10/24(金)まで上記にお申し込みください。

第3回 全国シンポジウム

日本の国情・2次医療圏の 実情を熟考して、 理想的医師・医療者育成教育の 展開を考える 2014

世界の視点から、日本の国情に合った
パフォーマンスレベルの医学教育／研修保証を考える

— 多職種連携教育／研修 (Interprofessional education) から
職種を超えた連携教育／研修 (Transprofessional education) 充実のために —

2014.11/15〈SAT〉

13:00～18:00_シンポジウム

《11:45 総合受付開始 12:00～12:45 プレ学生セッション 18:20～ 情報交換会》

〈会場〉秋田キャッスルホテル4階 矢留の間 (秋田駅から徒歩7分)

◎参加対象…医師・看護師・薬剤師・医療従事者・教育関係者・行政関係者・学生
(定員200名。裏面お申し込み先まで、是非お早めにお申し込みください。)

◎シンポジウム参加費…1,000円 (学生無料) 情報交換会参加者会費…6,000円 (学生2,000円)

主催／秋田大学医学部、秋田大学医学部附属病院 共催／全国地域医療教育協議会、あきた医師総合支援センター、秋田医学会
後援／秋田県、秋田県医師会、秋田県歯科医師会、秋田県薬剤師会、秋田県看護協会、秋田県病院協会、秋田県病院薬剤師会

Program

12:00～12:45 〈プレ・シンポジウム〉

学生ポスターセッション ―学生の視点から医学教育改革を推進する2014―

13:00～ **シンポジウム**【主催者挨拶・来賓のご挨拶】

【学長挨拶】 澤田 賢一 秋田大学学長

【来賓のご挨拶】 堀井 啓一 秋田県副知事
小山田 雍 秋田県医師会長

【基調講演1】 座長:秋田大学医学部長 伊藤 宏

『医学教育の現状と課題2014』 文部科学省高等教育局医学教育課 企画官 平子 哲夫

【基調講演2】 座長:秋田大学医学部附属病院長 羽瀧 友則

『これからの卒後臨床研修と専門医制度2014』
厚生労働省医政局医事課 課長補佐 松崎 淳人

【基調講演3】 座長:長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座地域医療学分野教授
全国地域医療教育協議会代表世話人 前田 隆浩

『21世紀型社会のケアと医学教育…疾病転換とケアサイクル論からの提案』

文部科学省 科学技術・学術政策研究所客員研究官
前 日本医科大学 医療管理学教室 主任教授 長谷川 敏彦

14:20～ **シンポジウム** 世界の視点から、日本におけるパフォーマンスレベルの医師・医療者育成教育／
研修保証を考える ―各分野横断的に必要な実践力修得へ―

アドバイザー:ハワイ大学医学部SimTikiシミュレーションセンター 教授 Benjamin W Berg
国立国際医療研究センター医療教育部門 厚生労働省医師臨床研修推進室臨床研修専門調査員 村岡 亮
通訳:琉球大学医学部附属病院救急部 ハワイ大学医学部SimTikiシミュレーションセンター 大内 元

座長:秋田大学大学院医学系研究科 医学教育学講座 教授 長谷川 仁志
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座地域医療学分野 教授 大脇 哲洋

オープニング―
『情報爆発時代に医療アクセス世界一の日本が世界から学ぶべき理想的医師・医療者育成教育／研修のヒント』
―未来に向かって着実に教育／研修改革を進めるための総合臨床教育研修センターネットワーク構築―

秋田大学大学院医学系研究科 医学教育学講座 教授
秋田大学医学部附属病院 総合臨床教育研修センター長 長谷川 仁志

1_『これからの家庭医療を考える 英国短期訪問プロジェクトで学んだ医療・多職種連携のしくみ』
医療生協さいたま 大井協同診療所 所長／日本医療福祉生協連 家庭医療学開発センター
福島県立医科大学大学院博士課程 医学研究科 地域・家庭医療学専攻
増山 由紀子

2_『医学教育の国際化におけるこれからの看護教育 ―ニューヨーク看護師からの提言―』
Nursing educational proposal for universal medical education from the point of view
from an experienced nurse from New York
赤十字ボランティア極東代表 ニューヨーク看護師 手塚 ロンダ リン

3_『ネイティブ英語模擬患者による英語医療面接教育が日本の医学教育に及ぼす期待』
―各大学医学部における私たちの取組から― 東京医科大学英語教室 講師 芦田 ルリ

4_『マイアミ大学・ハーバード大学における臨床実習経験から日本の医学教育システムを考察する』
鹿児島大学医歯学総合研究科 離島へき地医療人育成センター 網谷 真理恵

5_『進む東南アジアの医学教育展開 日本への提言』
Medical education in Southeast Asia: an insight for the future of medical education in Japan
福岡大学医学部解剖学講座 講師 Loreto B. Feril, Jr

6_『日本におけるClinician-educatorの養成とその役割について考える』
―米国総合内科フェローシップの経験から―
沖縄県立中部病院 総合内科 医長
内科研修プログラム副ディレクター 尾原 晴雄

7_『ハーバード大での教員経験からみる日本の国情と医学・医療教育改革へのヒント』
東京ベイ・浦安／市川医療センター センター長補佐 救急科部長
地域医療振興協会シミュレーションセンター長 志賀 隆

17:00～18:00 **特別講演**日本におけるチーム医療教育・研修充実のために

座長:東北大学大学院医学系研究科 医学教育推進センター 教授
東北シミュレーション医学教育研究会 会長 加賀谷 豊

『The future of Medical Education is now! Using simulation for team training』
―医学教育の未来:シミュレーション教育による高いレベルのチーム医療育成のために―

ハワイ大学医学部SimTikiシミュレーションセンター 教授 Benjamin W Berg

18:20～ **情報交換会**